





# 事務事業評価シート(25年度実施事務事業)

総合計画の施策名	上水道事業の充実	担当部署名	上下水道部水質管理課	担当課長名	乾 弘志
事務事業名 (※) 第1期実施計画の事業名	水質検査体制強化事業	(※) 第1期実施計画の 分類番号/事業番号/枝番号	3062	2	
財務会計上の事業名		財務会計上の短縮番号			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

## 1 事務事業の概要

事業区分	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的的事业
会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input checked="" type="checkbox"/> 企業会計 (水道事業)
事業の対象【誰(何)を】	水道水の水質検査
事業の手段【どうする(させる)ことで】	自己検査項目の拡大及び水道GLPの維持
事業の目的【どのような結果を得るか】	水質検査体制の強化を図り、市民からの信頼性を高める
実施期間	<input type="checkbox"/> 継続 (平成 年度 ~ ) <input checked="" type="checkbox"/> 時 限 (平成23年度、平成25年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) <input checked="" type="checkbox"/> 未 実施
※見直し内容を記入	
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項までを記入	

## 2 事業コスト・指標値の推移

区分	23 年度 (決算)		24 年度 (決算)		25 年度 (決算)		26 年度 (予算)		H25/H24	
事業費(千円)	408				585				-	
人件費(人・千円)	0.95	7,160	0.00	0	0.95	7,410	0.00	0	-	
事業内訳	正職員	0.85	6,800	0	0	0.95	7,410	0	0	-
	再任用短時間勤務職員	0.10	360	0	0	0	0	0	0	-
	任期付短時間勤務職員		0	0	0	0	0	0	0	-
	非常勤職員		0	0	0	0	0	0	0	-
	アルバイト		0	0	0	0	0	0	0	-
支出合計 A	7,568		0		7,995		0		-	
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源	7,568		0		7,995		0		-
受益者負担率 B÷A									-	

指標値	区分	内 容	単位	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	自己検査項目	項目	42	-	42	-	45
(2)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	水道GLP中間審査の実施率	%	100	-	-	-	100
(3)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	水道GLPの更新率	%	-	-	100	-	100
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

## 3 成果の達成状況等

成果の達成状況	<input type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない
26年度の取組方針	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止
選択の理由	水道GLPの更新を完了し事業を継続中。自己検査項目の追加(3項目)については、平成27年度に向けて準備を進めている。

(参考)今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能
選択の理由	日本水道協会より、水道GLPの審査を受ける立場のため。

## 4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
安全な水を安定して供給するため、新規採用職員も含めた技術職員による検査体制の強化を図る。	

# 事務事業評価シート(25年度実施事務事業)

総合計画の施策名	上水道事業の充実	担当部署名	上下水道部 経営企画課	担当課長名	水越英樹
事務事業名 (※) 第1期実施計画の事業名	水道経営健全化事業	(※) 第1期実施計画の 分類番号/事業番号/枝番号	3063	1	
財務会計上の事業名		財務会計上の短縮番号			

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

## 1 事務事業の概要

事業区分	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input checked="" type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的的事业
会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 (                      ) <input checked="" type="checkbox"/> 企業会計 (水道事業                      )
事業の対象 【誰(何)を】	水道事業
事業の手段 【どうする(させる)ことで】	経営の健全化を図る
事業の目的 【どのような結果を得るか】	安定給水と黒字経営の維持
実施期間	<input type="checkbox"/> 継続 (平成 年度 ~ ) <input checked="" type="checkbox"/> 時 限 (平成23年度~平成26年度)
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成25年度 <input type="checkbox"/> 未 実施
※見直し内容を記入	企業債の償還期間の短縮、自己財源の有効利用による起債発行額の抑制
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠となる法令の条項 までを記入	

## 2 事業コスト・指標値の推移

区 分		23 年度 (決算)		24 年度 (決算)		25 年度 (決算)		26 年度 (予算)		H25/H24	
		0.10	800	0.10	780	0.35	2,730	0.20	1,560		
事業 コス ト等	事業費(千円)									-	
	人件費(人・千円)	0.10	800	0.10	780	0.35	2,730	0.20	1,560	350.0%	
	内 訳	正職員	0.10	800	0.10	780	0.35	2,730	0.20	1,560	350.0%
		再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
		任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
		非常勤職員		0		0		0		0	-
		アルバイト		0		0		0		0	-
支 出 合 計 A			800		780		2,730		1,560	350.0%	
財 源	国・府支出金									-	
	受益者負担 B									-	
	その他財源									-	
	一般財源		800		780		2,730		1,560	350.0%	
受益者負担率 B÷A										-	

指標値	区 分	内 容	単 位	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	黒字額(当年度純利益)	千円	135,548	231,405	291,555	▲ 373,000	0
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

## 3 成果の達成状況等

成果の達成状況	<input type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない
26年度の取組方針	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止
選択の理由	経営健全化計画を策定し、起債の抑制、人員の削減を図っているが、平成26年度の地方公営企業会計基準の見直しによる退職給付引当金の義務化により、特別損失を計上したことに伴い、平成26年度は赤字になる見込み。平成27年度以降については黒字を確保する見込み。

(参考)今後のアウトソーシング 導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能
選択の理由	経営の健全化策を検討する業務自体は職員自らが主体的に実施すべきものである。ただし、経営健全化のための手段として、浄水場の運転管理やお客窓口の業務委託は可能である。

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
経営の健全化を図るため、更なる経費削減に向け、浄水場の監視業務並びに営業課の業務の委託化に取り組む。	引き続き、給水収益の減少は、続いており、今後、現在開催している上下水道事業経営審議会において、水道事業のあり方について議論していく必要がある。